

図 1. さまざまな 2次元画像に展開された 2DICAL データ
質量電荷比 (m/z), 保持時間 (RT), ピーク強度 (Intensity), サンプル (Sample) の 4つの要素を組み合わせた座標軸で展開したさまざまな 2次元画像.

本文 33 頁参照

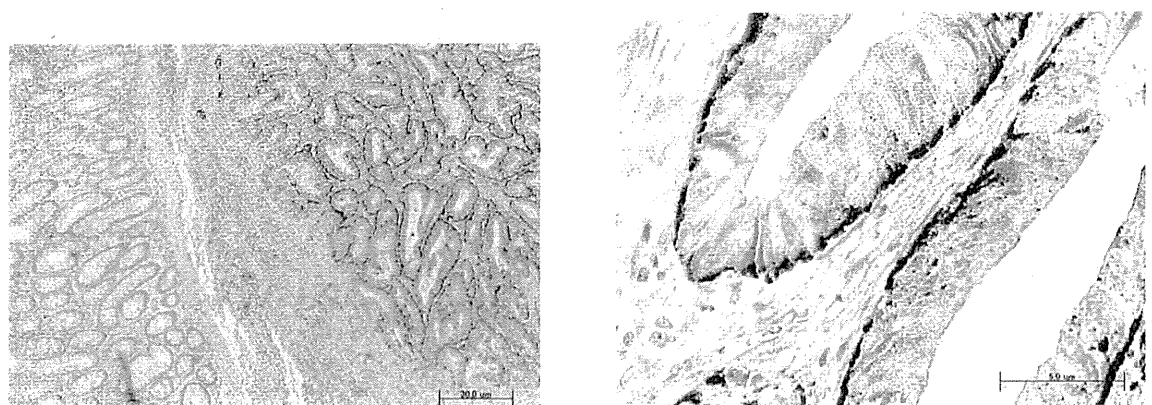


図 2. アディポフィリンによる大腸癌組織免疫染色
アディポフィリンは正常大腸腺管には発現せず, 大腸癌で発現を認めた.
(Matsubara J *et al.*, 2011¹⁴⁾より引用)

本文 34 頁参照

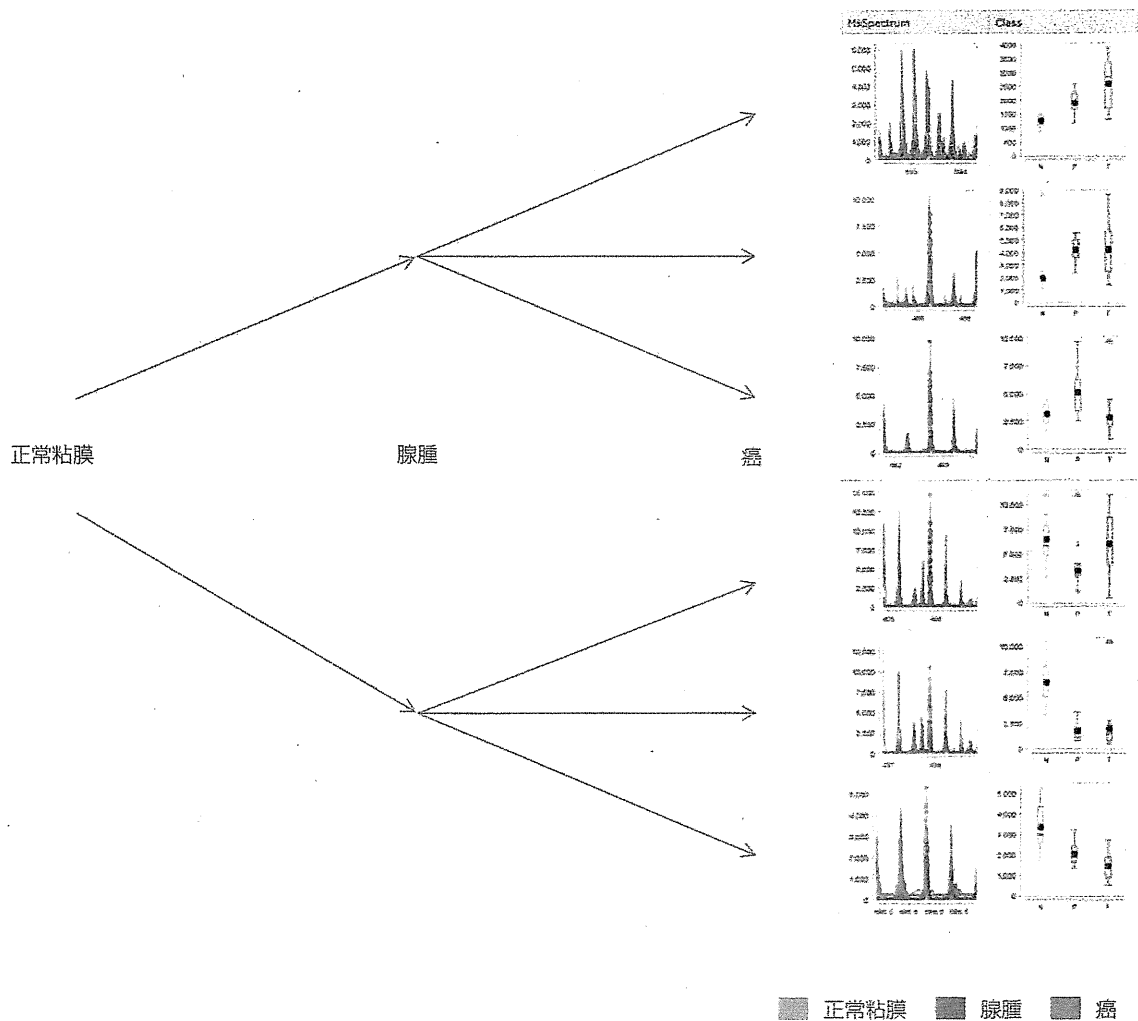


図 4. 正常粘膜, 腺腫, 癌におけるタンパク量の変化パターン
タンパク量の変化の概念図と 2DICAL で測定されたタンパク量の変化を示す。

本文 35 頁参照

